

令和5年度事業報告に関する件

令和5年度事業報告

(自 令和5年4月1日 ~ 至 令和6年3月31日)

1	調査・研究事業	1-2
2	普及啓発事業	2-3
3	教育研修事業	3-5
4	リウマチ財団登録医養成事業	5
5	リウマチ専門職制度事業	5
6	災害時リウマチ患者支援事業	5
7	法人賛助会員セミナーの開催	5
8	厚生労働大臣感謝状の贈呈	6
9	理事会等の開催状況	6-7
10	物故者	7
11	総務報告	7
12	附属明細書	7

令和5年度事業報告

1 調査・研究事業

調査研究事業については、リウマチ性疾患の病因、診断・治療、予防・疫学等に関する広範な調査・研究の助成等を行った。

(1) リウマチ性疾患に関する調査・研究の助成

① 令和5年度リウマチ性疾患調査・研究助成

リウマチ性疾患の病因、診断・治療、予防・疫学等に関する調査研究について、各100万円の助成を行った。

助成者	所属	研究題目
坂本 祐真	川崎医科大学免疫学 助教	重症自己炎症性疾患 VEXAS 症候群に対する新規治療戦略の開発
竹下 勝	慶應義塾大学医学部 リウマチ・膠原病内科 専任講師	自己免疫疾患における自己反応性 B 細胞に関わる最適な治療標的の探索
寺部 健哉	名古屋大学医学部附属 病院整形外科 病院助教	高齢発症関節リウマチにおけるクローン性造血の役割の解明

② 令和5年度塩川美奈子・膠原病研究奨励賞

調査・研究助成のうち、膠原病の領域で特に優れた1件を選考し、100万円を助成した。

助成者	所属	研究題目
久保 智史	産業医科大学医学部分子標的 治療内科学講座 准教授	全身性エリテマトーデスの遺伝素因の解明に基づく新規治療標的の創出

(2) 令和5年度ノバルティス・リウマチ医学賞

リウマチ性疾患の本態解明に大きく寄与した独創的な研究を顕彰し、助成することを目的とする「ノバルティス・リウマチ医学賞」1課題を選考し、賞金300万円を授与した。本年度の授賞を以って、平成2年度に創設した本賞の34年に及ぶ歴史に幕を閉じた。

助成者	所属	研究題目
村上 正晃	北海道大学遺伝子病制御研究所 分子神経免疫学分野 教授	IL-6 アンブとゲートウェイ反射によるリウマチ性疾患の制御機構の解明

(3) 令和5年度日本リウマチ財団リウマチ福祉賞の授賞

リウマチ性疾患に悩む患者に対して、永年にわたる医学的又は社会的救済活動を通じて、著しく貢献のあった個人又は団体を表彰することを目的とする「日本リウマチ財団リウマチ福祉賞」（賞金20万円）の授賞を行った。

氏名	所属
得丸 敬三	佛教大学保健医療技術学部理学療法学科 准教授

(4) 令和5年度日本リウマチ財団リウマチ専門職表彰の授与

リウマチ性疾患に関わるリウマチ専門職として、継続的にリウマチ性疾患に対する医療・ケアの向上に貢献したことを讃え、その功績を積極的に社会・国民に発信するため、「日本リウマチ財団リウマチ専門職表彰」（各10万円）を授与した。

表彰者	所属	実践活動・教育活動・研究課題
看護師： 新井 由美子	あずまりウマチ・内科 クリニック	関節リウマチとともに暮らす患者に、変革し続けるリウマチ治療の恩恵を届け、寛解に至らない患者の手も放さずに全人的に支えて守り続ける。このためにおこなったリウマチケア看護師としての看護の実践と普及活動の実績。
薬剤師： 大音師 澄子	国家公務員共済組合連 合会斗南病院	リウマチ性疾患における薬薬連携の 取り組み
作業療法士： 清水 兼悦	札幌山の上病院がん・リ ウマチ・神経難病リハビリ テーションセンター長	リウマチ性疾患のリハビリテーショ ン(作業療法、関連する自助具・福祉 用具・スプリント・人材育成)

(1)-②及び(2)～(4)の各賞については、5月19日に厚生労働記者会及び厚生日比谷クラブ、本町記者会に、各賞の趣旨や授賞理由また功績等の資料を提供することにより広報を行った。

2 普及啓発事業

(1) 機関紙「日本リウマチ財団ニュース」の発行

リウマチ性疾患に関する診療技術や専門的知識向上の支援及び適切かつ迅速な情報の提供を目的として発行し、リウマチ財団登録医を主にリウマチケア看護師、リウマチ財団登録薬剤師、リウマチ財団登録理学・作業療法士等へ行う普及啓発の一翼を担うものである。

名称：「日本リウマチ財団ニュース」第178～183

部数：年6回発行、各約3,400部（他、電子配信約2,600）

配布先：リウマチ財団登録医、リウマチケア看護師、リウマチ財団登録薬剤師、リウマチ財団登録理学・作業療法士、賛助会員、関係機関等

(2) 令和5年度リウマチ月間啓発ポスターの印刷・配布

制作数：8,800部（1種類、A3サイズ）

配布先：リウマチ財団登録医、リウマチケア看護師、リウマチ財団登録薬剤師、リウマチ財団登録理学・作業療法士、保健所、市町村保健センター、患者団体等

- (3) **令和5年度リウマチ月間リウマチ講演会（リウマチ専門職教育研修会）の開催**
メインテーマを「患者さんに寄り添う専門職医療者を目指して」と掲げ、教育研修の充実はもとより、リウマチ性疾患の征圧に向けた普及啓発をより一層図ることを目的に実施した。

日 程：令和5年6月10日（土）

場 所：都市センターホテル 東京都千代田区平河町2-4-1

形 態：ハイブリッド開催（会場開催及びWeb配信）

委員長：川合 眞一 日本リウマチ財団理事長/東邦大学名誉教授

後 援：厚生労働省、日本リウマチ学会、日本整形外科学会、日本臨床リウマチ学会、日本リハビリテーション医学会、日本医師会、日本薬剤師会、日本病院薬剤師会、全国保健師長会、日本看護協会、日本理学療法士協会、全国病院理学療法協会、日本作業療法士協会、日本介護福祉士会、全国訪問看護事業協会、日本リウマチ友の会

- (4) **リウマチ情報センターの運営**

医療情報委員会（委員長：高林克日己）において、インターネットにより日本リウマチ財団情報、患者さん・一般向け情報、医療関係者向け情報の提供を実施。特に今年度は、ホームページをスマートフォン、タブレット端末からもスムーズに閲覧できるような機能及びページ構成やデザインを全面的に見直し、フルリニューアルを行った。（令和5年度閲覧数：3,257,521件、訪問数：1,668,836件）公式X（<https://twitter.com/jprheumatismf>）を運営、フォロワー数295。

- (5) **医療保険部会**（部会長：松野博明）において、リウマチ医療の診療報酬に対する諸問題の検討を行い、厚生労働省に要望書を提出した。

3 教育研修事業

- (1) **教育研修委員会**（委員長：富田哲也）において、リウマチ財団登録医やリウマチ診療に従事する医師、リウマチケア看護師、リウマチ財団登録薬剤師、リウマチ財団登録理学・作業療法士、メディカルスタッフ等を対象としたリウマチの治療とケア教育研修会を6地区6会場で実施した。参加者数は、延べ628名（登録医66名、一般医25名、登録看護師217名、登録薬剤師101名、登録理学・作業療法士36名、メディカルスタッフ183名）であった。

- (2) **リウマチ医（リウマチ財団登録医）の会の開催**

「都道府県リウマチ登録医の会の指定について（平成3年運営委員会決定）」に基づき、リウマチ財団登録医等リウマチ診療に従事する医師を対象に16回実施し、参加者数は述べ643名であった。

- (3) **財団主催以外の教育研修会への教育研修単位付与**

- ① 医師を対象とした教育研修単位の認定件数は、350件であった。
- ② 看護師を対象とした教育研修単位の認定件数は、379件であった。

③ 薬剤師を対象とした教育研修単位の認定件数は、370 件であった。

④ 理学・作業療法士を対象とした教育研修単位の認定件数は、316 件であった。

(4) 海外派遣医制度

学術助成委員会（委員長：竹内勤）において、「海外派遣医募集要項」に基づき、若い優れたリウマチ専攻医 3 名を海外に派遣した。奨学金は各 100 万円である。

[米 国] 1名

氏 名	専 門	所 属	研 修 先	指 導 者
阿部 靖矢	内科 リウマチ科 基礎	北海道大学大学院 医学研究院免疫・代 謝内科学教室 客員研究員	Icahn School of Medicine at Mount Sinai	Hongzhen Hu, PhD

[ドイツ] 1名

氏 名	専 門	所 属	研 修 先	指 導 者
片桐 翔治	リウマチ科	東邦大学医学部 内科学講座膠原病 学分野（大橋）助教	Max Delbrück Center Hübner Lab	Prof. Dr. Norbert Hübner

[カナダ] 1名

氏 名	専 門	所 属	研 修 先	指 導 者
浅野 洋介	内科 リウマチ科	岡山大学病院 腎臓・糖尿病・内分 泌内科 医員	University Health Network	Prof. Robert Rottapel

(5) 日欧リウマチ外科交換派遣医制度

「日欧リウマチ外科交換派遣医制度要綱」に基づき、日欧のリウマチ外科医療の発展に寄与する人材育成に向けて、交換留学の機会の提供等の検討を行った。

(6) 国際学会におけるリウマチ性疾患調査・研究発表の助成

学術助成委員会（委員長：竹内勤）において、「国際学会におけるリウマチ性疾患調査・研究発表に対する助成要綱」に基づき、若手の医師、看護師、薬剤師、理学療法士、作業療法士である研究者等に対して助成を行った。

調査・研究発表題目	氏 名・所 属	調査・研究 発表学会
Investigating the synovial pathology related to treatment resistance in Japanese rheumatoid arthritis patients using single-cell analysis	吉原 理紗 東京大学大学院 医学系研究科アレルギー リウマチ学 大学院生	EULAR2023
Single-cell RNA sequencing of bronchoalveolar lavage fluid and blood reveals disease-specific characteristics of immune cells in connective tissue disease-associated interstitial lung disease patients	平野 愛子 京都府立医科大学大学院 医学研究科免疫内科学 大学院生	

Relapse rate after glucocorticoid-free remission in idiopathic inflammatory myopathies with validation of the International Myositis Assessment & Clinical Studies Group(IMACS) criteria for remission and relapse	辻 英輝 京都大学医学部附属病院 免疫・膠原病内科 助教	ACR2023
Exploring the Link Between Osteitis and Bone Microstructure Changes in Rheumatoid Arthritis : Role of JAK-STAT Signaling Pathway	吉田 常恭 京都大学大学院 医学研究科内科学講座 臨床免疫学講座 研究生	
Myopathy related to small-to-medium-sized vessel vasculitis : Immunopathological characteristics	野村 俊 信州大学医学部内科学 第三教室 大学院生	
Physical abilities related to falls in patients with rheumatoid arthritis 関節リウマチ患者の転倒に関連する身体能力	永井 薫 名古屋大学医学部附属 病院腎臓内科 看護師	APLAR2023

4 リウマチ財団登録医養成事業

リウマチ専門職委員会（委員長：仲村一郎）において、令和5年度新規リウマチ財団登録医31名の審査及び登録とリウマチ財団登録医資格更新53名の審査及び登録を行った他、令和6年度新規リウマチ財団登録医の申請受付を開始した。

5 リウマチ専門職制度事業

リウマチ専門職委員会（委員長：仲村一郎）において、令和5年度新規リウマチケア看護師87名の審査及び登録とリウマチケア看護師資格更新310名の審査及び309名の登録、ならびに令和5年度新規リウマチ財団登録薬剤師35名の審査及び登録とリウマチ財団登録薬剤師資格更新33名の審査及び登録、そして令和5年度新規リウマチ財団登録理学・作業療法士40名の審査及び登録を行った他、令和6年度新規リウマチ財団登録理学・作業療法士の申請受付を開始した。

6 災害時リウマチ患者支援事業

リウマチ性疾患の治療には生物学的製剤等、他の疾患では使用しない医薬品が多いことから、大規模災害発生時に患者さん自身がどのような医薬品を使用しているか分かるように、ホームページに「私のお薬は?」、「予期せぬ災害—そのときに」等を掲載し、患者支援を行った。

7 法人賛助会員セミナーの開催

第6回法人賛助会員セミナーを11月21日（火）に開催し、富田常務理事による講演「リウマチ性疾患の多様化と治療薬の進歩」や講演後に実施した質疑応答や意見交換等を通じて、各種事業活動に対し一層の理解と支援を求めた。

8 厚生労働大臣感謝状の贈呈

感謝状贈呈要綱に基づき、櫻井尚子氏及び大瀧敏子氏の2名に感謝状を贈呈し、感謝表明を行った。

9 理事会等の開催状況

(1) 理事会

第38回理事会

開催年月日：令和5年5月30日（火）18時30分～19時30分

開催場所：日本リウマチ財団会議室

東京都港区新橋5-8-11 新橋エンタービル11階

（Web会議システム（Zoom）を用いたハイブリッド形式）

出席者数：理事8名、監事2名

議 題：第1号議案 令和4年度事業報告に関する件
第2号議案 令和4年度決算に関する件
第3号議案 評議員候補者の推薦に関する件
第4号議案 評議員選定委員会外部委員の選任に関する件
第5号議案 顧問委嘱に関する件
第6号議案 第13回定時評議員会の招集に関する件
その他
・理事長等の職務状況の報告に関する件
・令和5年度リウマチ月間行事等年間行事の件
・その他

第39回理事会（書面表決）

年 月 日：令和5年6月20日

議 題：第1号議案 理事長の選定に関する件
第2号議案 副理事長の選定に関する件
第3号議案 専務理事の選定に関する件
第4号議案 常務理事の選定に関する件

第40回理事会

開催年月日：令和6年3月12日（火）18時30分～19時30分

開催場所：学士会館320号室

東京都千代田区神田錦町3-28

（Web会議システム（Zoom）を用いたハイブリッド形式）

出席者数：理事11名、監事2名

議 題：第1号議案 令和6年度事業計画に関する件
第2号議案 令和6年度収支予算に関する件
第3号議案 日本リウマチ財団リウマチ医学賞の創設に関する件
第4号議案 職員給与規程の一部改正に関する件
第5号議案 第16回臨時評議員会の招集に関する件
その他
・理事長等の職務状況の報告に関する件
・その他

(2) 評議員会

第13回定時評議員会

開催年月日：令和5年6月20日（火）18時30分～19時10分

開催場所：日本リウマチ財団会議室

東京都港区新橋5-8-11 新橋エンタービル11階

（Web会議システム（Zoom）を用いたハイブリッド形式）

出席者数：評議員8名、理事4名、監事2名

議 題：第1号議案 令和4年度事業報告に関する件

第2号議案 令和4年度決算に関する件

第3号議案 理事の選任に関する件

第4号議案 監事の選任に関する件

その他 ・令和5年度リウマチ月間行事等年間行事の件
・その他

第16回臨時評議員会

開催年月日：令和6年3月12日（火）19時30分～20時00分

開催場所：学士会館320号室

東京都千代田区神田錦町3-28

（Web会議システム（Zoom）を用いたハイブリッド形式）

出席者数：評議員16名、理事11名、監事2名

議 題：第1号議案 令和6年度事業計画に関する件

第2号議案 令和6年度収支予算に関する件

第3号議案 日本リウマチ財団リウマチ医学賞の創設に
関する件

第4号議案 職員給与規程の一部改正に関する件

その他

10 物故者

顧問 井上 博 令和5年12月23日逝去

11 総務報告

役員名簿、評議員名簿、委員会等の委員名簿とその活動状況、また当財団後援名義使用を許可した行事一覧、賛助会員（法人、個人）などを取り纏めたものである。

12 附属明細書

該当事項はなし。